

科目区分：人間科学科目

授業科目名	生体の構造（臓器から遺伝子まで）					学期	曜日	校時
英語名	Structural and Molecular Physiology (Organs, Cells and Genes)							
担当 教官名	河野通明、他	単位数	2単位	必修 選択	選択	後期	水曜日	校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>生体の構造を臓器レベル（第1部）、細胞レベル（第2部）、遺伝子レベル（第3部）から考察する。すなわち、第1部では生体を構成する臓器の位置、形状、機能について解説する。第2部では、生命の基本単位である細胞について、その構造と機能を中心として解説する。第3部では、遺伝子の構造と機能、分子遺伝学の基礎を解説する。授業はプリントに掲載してある資料の説明を中心とし、必要に応じてスライドを供覧する。</p>								
テキスト、教材等								
教科書は指定せず、授業計画に沿ったプリントを配付する。								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
全学部	試験、出席、受講態度を総合的に考慮して判定する。							
授業計画								
<p>第1回 運動器系（骨格系・筋系）の臓器 第2回 脈管系・呼吸器系の臓器 第3回 消化器系・内分泌系の臓器 第4回 泌尿器系・生殖器系の臓器 第5回 神経系・感覚器系の臓器 第6回 細胞膜の構造と機能 第7回 細胞の内部構造1（核、小胞体、ゴルジ体） 第8回 細胞の内部構造2（ミトコンドリア、葉緑体、細胞骨格） 第9回 細胞分裂の仕組み 第10回 細胞間相互作用 第11回 核酸・タンパク質の構造と遺伝子発現 第12回 染色体の構造と機能 第13回 ヒトゲノム構成と不安定性 第14回 メンデル遺伝と遺伝子マッピング 第15回 非メンデル遺伝と遺伝子マッピング 第16回 試験</p> <p>（予習・復習に関する指示） 毎回次回講義に関するプリントを配付するので、目を通しておくこと。 講義終了時には、必ず復習すること（必要に応じて、課題を出す）。</p>								